

## 3 時間の静寂

新しいフィフティ ファゾムズ テックは、  
ブランパンが誇る 3 時間ベゼルを搭載。深海で生まれた複雑機構が、  
ダイバーの長時間の水中滞在を可能にし、海がゆっくりとその姿を現す。

6月8日は、世界が海に注目する日です。

ブランパンにとっては、20年以上にわたり、毎日が「オーシャンデー」でした。

1953年に誕生したフィフティ ファゾムズは、初の真のダイバー用ツールウォッチとして誕生しました。今日、同じ精神が新しいフィフティ ファゾムズ テックを動かし、ブランパン オーシャンコミットメントプログラムも推進しています。このプログラムは、海洋探検と保全において最も重要なものの一つとなっています。

### 主なポイント — フィフティ ファゾムズ テック

- 世界初の 3 時間ベゼルと専用の 3 時間針:2023 年にフィフティ ファゾムズ テック ゴンベッサで初めて導入された先駆的な機能
- 日常使用のための日付機能の追加
- 新しい交換可能なストラップシステム:センターラグ、工具不要で交換可能; オレンジ、白、または黒のラバーストラップ。
- 最大 97%の光を吸収するアブソリュートブラックダイヤル
- 47 mm グレード 23 チタンケース;300 メートルの防水性;ヘリウムエスケープバルブ
- ブランパン マニファクチュールキャリバー 13P5A;120 時間のパワーリザーブ
- ブランパンのクラシックな Peli™ケースが付属

ウェブサイト : <https://www.blancpain.com/ja/> / プレスラウンジ : <https://www.blancpain.com/ja/press-lounge>



## フィフティ ファゾムズ テック—ツールの進化

ブランパンは固定式回転ベゼルを発明しました。それは装飾的な要素としてではなく、命を救う機能を持つ真の時計としての複雑機構を備えており、ダイバーが水中で経過した時間を測定し、浮上すべきタイミングを正確に知ることができるのです。70 年間、ベゼルは 60 分単位で回転し続けていますが、2023 年に、マーク A. ハイエクとローラン・バレストが開発した フィフティ ファゾムズ 70 周年記念「Act 2」—テック ゴンベッサ には特許取得済みの 3 時間ベゼルの導入し、進化を遂げました。

3 時間ベゼルは世界初のもので、特定の需要から生まれました。現代のテクニカルダイビング、特にクロズド・サーキット・リブリーザー(CCR)は、2 時間、3 時間以上、あるいはそれ以上の長時間での潜行を伴います。60 分表示のベゼルでは単純に不十分です。ムーブメントを再考することで、ブランパンは伝統的に 24 時間の GMT の複雑機構を 3 時間で回転させるように適応しました。その結果、専用の 3 時間計測針とスケールが搭載されており、テクニカルダイバー、水中写真家、科学者に必要な精度を潜水の全時間にわたって確保できます。

## 忍耐を教えてくれる海

新しい フィフティ ファゾムズ テック は、海洋生物が姿を現す前に唯一必要とされるもの、すなわち時間をダイバーに与えます。これはこの分野において重要であり、その理由は単なる技術的な必要性にとどまりません。海洋生物はダイバーの存在に非常に敏感です。魚、軟体動物、甲殻類、サンゴ礁の最小の生物たち: 侵入を感知し、それに応じて行動を変えます。潜行が短ければ短いほど、観測は妨げられました。ボトムタイムを長くすると全てが変わります。十分な時間深海にいと、海洋生物はダイバーの存在に慣れ、リラックスして自然な行動に戻ります。まるで誰にも見られていないかのように餌をとり、動き、交流します。

オープンサーキットのスキューバシステムとは異なり、リブリーザーは長時間の潜水中にほとんど気泡を発生させず、水中で最も侵入を発覚させる信号の一つである気泡を排除します。リブリーザーを使用することで、ダイバーは静かに潜行し、目立ちにくくなり、環境に溶け込むのが容易になります。さらに、海底での滞在時間が延長されることで、通常では不可能な近接観察が可能になります。

その瞬間が水中写真家が待ち望む瞬間です。その時に科学が生まれます。

3 時間計測ベゼルは、単なる技術的な複雑機構ではありません。これは忍耐強く非破壊的に観察を可能にする装置です。新しいフィフティ ファゾムス テックは、何よりもまず、実際に生きている生物を記録するのに最も適したダイバーズウォッチです。

新しいフィフティ ファゾムス テックは 2023 年の画期的な成果を基に、日常の可読性を高める日付機能と、交換可能なストラップシステム（工具不要、センターラグを中心に設計）、オレンジカラーのラバーで提供され、黒または白のラバーも別途販売いたします。アブソリュートブラックダイヤルは、周囲光の最大 97%を吸収し、発光は意図的に区別されています。潜水時の表示には青色発光のスーパーミノヴァ®、通常の時刻には緑色発光のスーパーミノヴァ®が使用されています。どんな光やどんな深さでも、混乱は生じさせません。グレード 23 チタン製の 47mm ケースは、300 メートルの防水性を誇り、ヘリウムエスケープバルブを備えています。ケース内部には、信頼のおけるキャリバー 1315 をベースにした自社製キャリバー 13P5A が 120 時間のパワーリザーブを提供します。この時計はブランパンの Peli™ ケースに付属しており、防水・耐衝撃・再利用が可能です。

#### ブランパン オーシャン コミットメント — 20 年以上にわたる科学の実践

マーク A. ハイエクがブランパンに加わった時、彼の最初の取り組みの一つは、2003 年にタイでフィフティ ファゾムス 50 周年を記念したダイビングイベントを開催するために著名な水中写真家を集めること、そして PADI と共にシチズン サイエンス プログラムを立ち上げ、ダイバーが写真を共有データベースに提出するよう呼びかけることでした。その直感——ダイビングコミュニティを科学的資源として活用し、真の可能性を持つプロジェクトを支援する——は、それ以来ブランパン オーシャン コミットメントを形成しています。BOC の名称は 2014 年に登場しましたが、その約束はそれより 10 年以上前から存在しています。変わらないのはアプローチです。ブランパンは単に資金を提供するだけではありません。有望なプロジェクトを特定し、ネットワークを活性化し、実際の科学的・生態学的成果を生み出すための長期的なパートナーシップを構築しています。

2025年から2026年の4つのマイルストーンは、そのコミットメントが実際にどのようなものかを示しています。

### 1 — PADI:組織史上最大のパートナーシップ

2003年にシチズンサイエンスのパイロットとして始まったもの——ダイバーがジンベエザメの写真を共有識別データベースに提出するもの——が、今やPADIが民間組織と結んだ中で最も重要なパートナーシップへと成長しました。ブランパンは、世界中の脆弱なサメとエイを監視するためにダイバーを動員するグローバルシチズンサイエンスイニシアチブ「[Global Shark & Ray Census](#)」を立ち上げ、PADIとの長年のパートナーシップを強化しました。調査の創設パートナーであり、PADIブループリント・フォー・オーシャンアクションの戦略的パートナーとして、ブランパンは新たなサメ・エイ保全専門コースも支援し、ダイバー教育を具体的な保全行動に変え、ブランパンが開始したPADIの旗艦海洋保護区プログラム「アダプト・ザ・ブルー」を強化しています。

### 2 —スルバレイ:8つの海洋保護区ネットワークの中心にある研究センター

2025年、ブランパンはフィリピンのシャークフィンベイにブランパン×スルバレイ海洋研究センターを開設しました。この施設は、過去10年間にブランパンの支援で設立された海洋保護区の近くに位置しています。開設以来、このプログラムを中心とした海洋保護区のネットワークは5から8に拡大しました。このセンターは単なる科学施設以上のものです。この地域は若者教育の拠点となっており、地元の漁業コミュニティに持続可能な実践を指導し、地域の意思決定者が自らの海洋生態系の管理に関与する場となっています。ブランパンがフィリピンで築き上げたモデルは、持続可能な漁業や海洋観光を通じて経済的代替を生み出し、地域社会の保全への真の利害関係を強化するものであり、民間セクターの海洋保護投資が大規模に機能するロールモデルとしてますます認識されています。

### 3 —:6年間の調査、1人の博士号取得、1つの絶滅危惧種

モカラン保護協会とゴンベッサエクスペディションの共同イニシアチブで、マーク A. ハイエックが当初のプロジェクトの中心人物であったタマタロアプロジェクトは、現在最終章を迎えました。モカラン保護協会が主導し、地域社会を巻き込み、グレートハンマーヘッドシャークの調査と保護を推進する取り組みとして始まりましたが、後にローラン・バレスタと彼のゴンベッサチームの関与によりタマタロアプロジェクトへと発展し、画期的な長期科学プログラムとなりました。6年間の遠征、そしてその深さと期間において前例のないデータを得ることができました。そしてブランパンが主導

ウェブサイト：<https://www.blancpain.com/ja/> / プレスラウンジ：<https://www.blancpain.com/ja/press-lounge>



・資金提供した Tatiana Boube 氏の研究は、この絶滅危惧種の将来の管理・保護措置を推進するために必要な科学的証拠を生み出しています。新しい映画がこの作品の最終段階を記録しています。これは、ひとつの科学的課題に長期にわたって取り組むことで何が生まれるかを示す記録であると同時に、最も重要な海洋保護活動は、無視できなくなるほど事態が悪化して初めて、ようやくニュースの見出しを飾ることが多いという事実を改めて思い起こさせるものである。

#### 4 — OCEANA: 科学による保護の推進

2025 年、ブランパンと OCEANA はカリフォルニアのチャンネル諸島で 3 年間の科学的調査を完了し、30 か所にわたる科学潜水調査と環境 DNA サンプリングを組み合わせました。このプロジェクトは 13,000 種以上の種を記録し、北米で最も豊かな海洋生態系の一つに関する重要なデータを生成しました。フィメールフィフティファゾムスアワード受賞者のレニー・カポッツォーラ氏と OCEANA アンバサダーのコビー・スマルダーズ氏が参加し、科学が保全行動に結びつく様子を示唆しています。収集されたデータは、カリフォルニア沿岸での有害な網の段階的廃止を含む主要な政策措置を支持しました。

#### 主なポイント — ブランパン オーシャン コミットメント

- 20 年以上にわたる海洋探検と保存活動 — BOC (2014 年) より 10 年以上前から活動。
- PADI: ブランパンにとって最も重要なパートナーシップであり、Global Shark & Ray Census の設立により拡大しました。これは、ブランパンが開始した PADI の旗艦海洋保護区プログラム「Adopt the Blue」などの確立された保全イニシアチブを基盤としています。
- スルバリー: 2025 年にシャークフィンベイにブランパン×スルバリー海洋研究センターが開設されました。フィリピンの海洋保護区のネットワークは 5 から 8 に拡大されました。
- タマタロア: モカラン保護協会によって開始され、ゴンベッサ遠征と共に開発され、初期の段階ではマーク A. ハイエックが積極的に関与していました。6 年間の遠征と Tatiana Boube 氏の博士号取得を支援しました。

技術詳細

フィフティ ファゾムス テック – Ref. 5019A 12B30 94A

ムーブメント: ブランパン マニユファクチュール キャリバー 13P5A

機能: 時、分、秒、日付、3 時間潜水時間計測針、逆回転防止ベゼル、ヘリウムエスケープバルブ

巻き上げ: 自動

パワーリザーブ: 120 時間 (5 日間)

径: 33.40 × 5.65 mm

振動数: 4 Hz (28,800 振動/時)

石: 35

部品数: 226

ケース: グレード 23 チタン

風防 / ケースバック: サファイヤクリスタル

防水性: 30 気圧 (300 m)

径: 47.00 mm

厚さ: 14.81 mm

ラグ: 交換可能なストラップシステム搭載のセンターラグ

ダイヤル: アブソリュートブラック

針: スーパーミノバ®のダイビングインディケーション (ブルー)、時間表示 (グリーン)

インデックス: ブロック型の夜光インデックス (グリーン)

ストラップ: オレンジラバー、尾錠 (付属) ; ブラックとホワイトは別途販売

限定: 限定ではありません

価格: CHF 20,500